

第 4 3 回日の里まつり 第 2 回実行委員会議事録

開催日時：平成 30 年 7 月 1 日（日）19：00～21：00

会 場：コミュニティ・センター日の里会館 2 階 第 1 研修室

◆開会宣言

実行委員会成立宣言（協議会規約第 10 条第 2 項） 実行委員総数 43 人、出席 25 人、委任状 4 人、計 29 人 $\geq 2/3 \times 43 = 28.7$ 。浦前まつり事務局長より会議の成立宣言。

◆日の里まつり黒川実行委員長（代行）挨拶+

開会に当たり、昨年度のまつり実行委員長を務めた黒川貞一郎氏より挨拶。
43 回日の里まつりも心を合わせ無事故で皆さまに楽しんで頂けるような祭りにしたい旨、挨拶があった。

◆議事

審議にいたる前に審議順番に関し、第 1 号議案を第 2 および 3 号議案の後の部会開催後に
する動議が提案された。議事進行上、提案が合理的と判断し全員の賛同を得て審議に入った。

第 2 号：日の里まつり実行委員会会則の一部改正案について（緒方協議会事務局長説明）

現行の専門部会は 5 部門であるが、会場部会が例年 3～4 名しかおらず部会として機能していない為、企画部会の中に会場部門として組み込み専門部会を 4 部会とする案について説明。

それにより、部会長 4 名と各部会に 2 名ずつ副部会長と会場部門担当の副部会長をおき、副部会長を 9 名とする旨、資料に基づき説明があった。

審議の結果、拍手多数で承認。

第 3 号：第 43 回日の里まつり実行委員長、副実行委員長、まつり会計およびまつり事務局長の選任について

第 42 回日の里まつり実行委員長黒川貞一郎氏より下記の候補者の推薦があった。

第 43 回日の里まつり実行委員長：黒川貞一郎氏、

副実行委員長：飯塚 英雄氏、 安山宏明氏、

まつり会計：大島 成晃氏

まつり事務局長：浦 勝氏。

拍手多数で承認された。

ここで一旦本会議は休憩に入り、各部会が開催され、各部会役員が審議された。

◆本会議再開

第 1 号：部会長、副部会長の決定

各部会から下記の役員が推薦された。

企画推進部会：部会長 牧 修治氏 副部会長（兼会計）上野 崇之氏

副部会長（会場部門担当）緒方 靖文氏、

総務部会：部会長 永嶋 久子氏 副部会長（兼会計）島本 節子氏、 菅原 智奈美氏

交通部会：部会長 飯塚 英雄氏 副部会長（兼会計）力丸 利昭氏

環境部会：部会長 田和 勉氏 副部会長（兼会計）山田 喜平氏、 山上 賢司氏

拍手多数で承認。

第5号：企画策定委員会で検討する事項について（上野副部長より説明）

第43回日の里まつりの方針と各種企画と日の里まつりプログラム資料参照

- ① 今年もパレードは自由参加とし、各町内会の判断を重視する。
- ② 交通規制を例年より早い17時から21時としたい。
- ③ やぐらについては宝くじ財団より寄贈される旨、説明があった。
- ④ やぐらを購入する為の特別会計が不要になった為、やぐら周りのステージを特別会計より購入してはどうかという提案があった。（概算図資料参照）
1メートル幅では狭いのか？などの点を考慮する為、見積額は現時点では未定である。
- ⑤ 周辺住民の方々への対応として、去年は音や時間帯への理解のお願いの甲斐があり、クレームが少なかった。
- ⑥ さつまラーメン近くに違法駐車が多かったので、交通部へ警察より、至急車の移動をアナウンスするように指示があった。その為、今年は会場地図に駐車禁止区域を明記し周知する。
- ⑦ 日の里学園生徒によるグッズ作成や販売はココカラ日の里で予算措置される。

第5号は拍手多数により承認された。

やぐら周りにステージ購入については、今後協議会の役員会で諮られる旨説明あり。

第4号：予算案の承認

4部会と1部門の予算について説明があり、拍手多数により承認された。
役員会に上程され、全体予算の中で審議される予定。

◆ 質疑応答

意見1：

やぐら周りのステージについて、予算の都合もあるだろうが、1mか1.5mについては踊りの先生などに聞いたり、子どもが躍ることも考えて、安全に十分留意して欲しい。

企画推進部会より説明：

去年より踊りの先生から広くして欲しいとの要望があった。昨年の岬コミセンから借用した分では十分な幅が確保出来なかった。この点を改善するよう見積もりすると80万ぐらいになり、大きな金額になるため企画部会（会場部門）の一存では決められないが、十分配慮したい。

総務永嶋部会長より第43回日の里まつり実行委員会総務部会として策定委員会の資料に基づき説明。

意見2：

ボランティア出店を募集要項の通りに実施して欲しいとの意見が露天商からあった。
（ボランティア出店に商売をしている人が参加していた点・生ごみを自分で持ち帰っていない・飲酒をしながら出店している・油をそのまま捨ててしまう）などルール違反が目立つ。

回答：2

募集要項通りの参加者の選定を企画推進部会と申し合わせ、またマナーの悪い団体は来年からの参加を見合わせするなど、検討する事とした。

以 上

書記：協議会事務員 佐藤